

松原 5・6 丁目 自治会だより

◎「松原 5・6 丁目自治会」は、平成 17 年 1 月 12 日、世田谷区において、地方自治法第 260 条の 2 に基づき、地縁団体の認可を受けております。

12 月 10 日はノーベル賞の授賞式があります。今年は真鍋淑朗さんが二酸化炭素の温暖化影響の予測モデルを発表したという功績で物理学賞を受賞されます。50 年以上前に警鐘を鳴らしていたといふので驚きです。今ではいかに炭素を減らすかということが生活の基本原理になってきています。買い物にマイバッグを持参したり、節電に励むのは当たり前のこと。世田谷区では区制 100 周年に区の面積の 3 分の 1 をみどりにすると取り組みをしています。画期的なことですね。

これからの主な行事予定です

☆歳末たすけあい・地域支えあい募金
11 月 19 日（金）～12 月 17 日（金）

☆東松原商店街クリスマスフェア
12 月 1 日（水）～26 日（日）
*スタンプラリー・歳末福引売出し
(26 日に商店街事務所において抽選会)

☆消防団による歳末特別警戒
12 月 25 日（土）～31 日（金）

自治会館での定例の活動

☆子育てサロン
12 月 3 日（金）午前 10 時～12 時
1 月はお休み

☆スズランの会
12 月 17 日（金）午前 10 時～12 時
・クリスマスお楽しみ会
・「あんすこ」のお話、健康まねき体操
*参加費 100 円、簡単な軽食つき。

★11 月 9 日「赤い羽根共同募金」をお届け
10 月 1 日から実施された 74 回目の「赤い羽根共同募金」に寄付を頂いた 207,751 円（内自治会費より 130,000 円を拠出）を「共同募金世田谷区協力会」にお届けしました。

★10 月 23 日：古着の回収



梅丘分庁舎・松原まちづくりセンターにおいて実施された古着の回収は、皆様のご協力で約 7.82t の古着が集まりました。

★10 月 30 日：緑化フェア



扶桑教太祠境内で実施され、苗木のチャリティー配布や観葉植物コーナー、緑化クイズ等、大変、賑わいました。

★11 月 6 日：秋の歩こう会



1 年半振りに実施され、50 人の参加者は秋晴れのなか即位記念パレードの道を巡り、新国立競技場まで約 8 km の行程を歩くことができました。

梅丘中学校 避難所運営訓練(令和3年度)を実施

11月13日(土)午前、梅丘中学校において13回目となる避難所運営訓練を行いました。コロナ下であることを考慮して地域の方は参加せず、避難所運営委員(自治会役員及びPTA役員)と梅中2年生138名が参加しました。特に梅中生は今回、初期消火訓練・AED訓練だけでなく、避難者居住スペースの設置、仮設トイレの組み立て、三角巾包帯法の応急救護訓練を体験しました。

開会式では、大田一久本部長(自治会長)より「梅丘中学校は震災時に避難所として、避難してくる人々の拠り所となるところです。30年以内に70%の確率で首都直下地震が起きるといわれています。中学生の皆さんにとって一生の間に起きることは避けられないと思います。今日の訓練で身につけるスキルは何のためか。一つは自分の命と他人の命を守るため。もう一つはイザという時にどう行動したらいいかを判断するためのだということを自覚して臨んで下さい」との挨拶があった。

【避難所体験訓練・受付】

総務・情報班、給食・物資班では、受付で中学生に手指消毒、検温を行い、避難者カード・生活ルールを配布し説明を行った。



【避難所体験訓練・居住スペース】

避難所班では、大勢の人が避難してきた状況を想定し、避難所で集団生活していくうえでのプライバシーの保護やストレスの軽減のための居住スペースを、実際に生徒に組み立ててもらった。事前に用意したモデルルーム1部屋を参考に、各クラス2部屋ずつ、学年全体で8部屋を組み立てた。生徒には出来上がった避難スペースに入ってもらい、居住スペースの狭さや冷たく固い床の感触など、実際に体験してもらった。また、実際の避難所生活ではたくさんの人で埋め尽くされているため、居住スペース以外には身の置き所が無いこと、他の人々の生活音などのストレスに晒されることなどを説明。



【避難所体験訓練・仮設トイレ】

救護・衛生班では、震災時には下水道が破壊されて自宅のトイレが使用不能になること、したがって水・食料とともに排泄用の仮設トイレは必須になることを説明し、プラダン製の簡易トイレを2・3人のグループに分かれて組み立ててもらった。その後、戸外ではトイレ用パーソナルテントが必要になることを説明し体験してもらった。

(松原5・6丁目自治会防災部記)



校庭で消防団第10分団から初期消火の訓練を受ける梅中生。(左)
体育館では世田谷消防署松原出張所の隊員・消防団から三角巾を使った応急救護の方法を学んだ。(右)



令和3年度 胃がん(X線)・大腸がん検診のお知らせ

◎松原地区町会自治会連合会 ◎松原身近なまちづくり推進協議会健康づくり部会

今年も世田谷区による胃がん(X線検査)・大腸がん検診を行います。どちらも40歳以上(令和4年3月末現在)で松原地区在住の区民の方なら、どなたでも受診できます。

◎自己負担費用：胃がん検診 1,000円(検診当日に受付でお支払いください)
大腸がん検診 200円(「検体」提出時にお支払いください)

◎検診会場及び日時

世田谷区保健センター(保健医療福祉総合プラザ2・3階 : 松原6-37-10)

令和4年3月10日(木)・11日(金)

[注]新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、一日の検診人数を20名に制限しております。一日20名以上の申込があった場合は抽選で決定しますのでご承知おきください。

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、検診会場が「明大前駅前広場」から変更。

○ 検診受付は、午前8時45分からです。【30分毎の「受付時間枠」指定制です】

◎お申込み方法

上記の検診日から、ご都合の良い日程を選んで

12月25日(土)～令和4年2月8日(火)までに せたがやコールへお申し込み下さい。

電話 **03-5432-3333** (午前8時～午後9時)

FAX 03-5432-3100 (24時間受付)

* お申込みは、ハガキ等の郵送でも受け付けています。

* お申込みの際は ①お名前 ②性別 ③生年月日 ④住所 ⑤電話番号 ⑥希望の検診名

⑦胃がんは希望日 ⑧検診会場 の8項目をお伝えください。

◎お問合せ 世田谷区保健センター 医務課

・郵送先 〒156-0043 世田谷区松原6-37-10 ☎03-6265-7413

区からの お知らせ

コロナワクチン接種の最新情報 (11月18日時点)

区では現在、国からの情報に基づき3回目の接種(追加接種)に向けた準備を進めています。3回目の接種は、2回目の接種を終えてからおおむね8か月経過後に受けることとされており、12月から順次開始します。

■ 3回目接種券の発送について

[2回目接種完了日] [3回目接種券お届け予定日]

3年3月1日～4月30日	▶	お届け済み
3年5月1日～5月31日	▶	3年12月21日以降
3年6月1日～6月16日	▶	4年1月17日以降
3年6月17日～6月23日	▶	4年1月24日以降
3年6月24日～6月30日	▶	4年1月31日以降

○2回目の接種を受けた後に世田谷区へ転入された方は、接種券の発行申請が必要です。

○ワクチン3回目の接種についてまとめた特集号を12月中に区内全戸へ配布する予定です。

■ 1・2回目の接種について

○現在も区の集団接種会場を2ヶ所運営しています。(保健医療福祉総合プラザ、旧二子玉川仮設庁舎A棟1階)

○10月1日から12月31日までに満12歳を迎える方には、11月9日以降に1・2回目接種券をお届けします。

【問合せ先】

世田谷区新型コロナワクチンコール

☎ 0120-136-652

※ 最新の情報は、区のホームページをご覧ください。

松原の歴史 ⑭

「松原」の名の由来は、松が多く生えていたからではありません。第1回で紹介したように世田谷城主吉良氏の家臣松原佐度守の三兄弟が松原宿を開き、この宿の商人達がこの一帯の荒地を開墾し赤堤村から独立して松原村となったのです。『松原の昔No.7』に松原地域や周辺地域の地名の由来が記されているので紹介します。

15. 地名の由来

① 世田谷—「せたかいの郷十二ヶ村」と古文書にある。「せたがい」「せたげえ」と発音していた。昭和7年以降「世田谷」と書くことに統一された。

(註：語源由来辞典によれば、「せたかい」とは浅瀬の開拓の意味、また台地の間の狭い小谷の意味で「せとがや(瀬戸ヶ谷)」といった説がある)

② 羽根木—旧世田谷村の一部である。羽根は埴(はに)で、黄赤色の粘土のこと、これで瓦、土器などを作った。「赤羽根」「半田塚」の羽根や半の埴に通ずる。

③ 羽根木通り—古道及び旧字名(東松原駅西口近辺の道路沿いの低地をいう)。古道としては笹塚—大原—羽根木—梅丘—上町—用賀から旧大山道(現在の246号線)に続く道である。

④ 羽根木公園—小田急線梅丘駅北150mの台地にある区立公園である。昭和42年(1967年)世田谷区議会議員が記念に梅を植林したことから、梅林として有名になった。毎年、「梅まつり」が二月にあり賑わう。



大正15年(1926年)以前は羽根木村の芹沢新平、代田村の斉田平太郎等の所有地であったが、東部鉄道社長の根津嘉一郎が買ったことから「根津山」と呼ばれた。昔から千波山—二朱山—六郎次山—根津山—羽根木公園と名が変わってきた。

ここは世田谷区の歴史の第一ページを飾る先土器時代約三万年前の「根津山遺跡」が代田寄りの東南部にあり、古い土器類が発掘されている。また「六郎次山遺跡」「飛羽根木遺跡」(東南側「梅丘横穴遺跡」(西側入口付近)などがある。

この一帯は「飛羽根木」といわれ、羽根木町の飛地であったが、今は松原六丁目の一部である。(次回につづく【「松原の昔No.7」大庭伊兵衛編】より)

【編集後記】・今年の梅丘中学校避難所運営訓練はコロナ下のため、運営委員の役員と梅中生で実施いたしました。訓練全体の主体者となった梅中生は初体験ということもあり、はつらつと取り組んでくれ、閉会式では代表の生徒が感謝と決意の言葉を述べていました。(編集)

事務局 松原5・6丁目自治会 自治会館
156-0043 松原5-8-11 TEL・FAX 3321-2422
※ 自治会HPのアドレス及びQRコード
<https://matsu56jichikai.jimdofree.com/>

